



「メリクリスマス」のメリ

「不幸が大きい分だけ、笑顔が美しい。ともに負の遺産を持つ、神戸でやったときにもそう感じました。撮っている僕にも、見る側にも、勇気や希望をくれる」

京・六本木の「THINK Z ONE」で開いている。

の け 人

メッセージと
ともに展示す
る「メリー・
イン・ニュー
ヨーク」を東

見ているこちらもおぼろが緩む
ような笑顔が約四百。9・11テ
ロから一年たったニューヨーク
で「あなたにとってメリー(M
ERRY)とは何ですか?」と
問い掛けながら写真を撮った。

笑顔のイベント「メリー・イン
・ニューヨーク」を開いている

みずたに

水谷

孝次さん

。楽しさ、幸せ、希望といっ
たポジティブな感情をその言葉
に託した「メリープロジェクト」
は、一九九九年に始まった。笑
顔とメッセージをさまざまな方
法で見せる。今回は五万部の「新
聞」にしてニューヨーク、ロン
ドンでも同時に配った。
本業はアートディレクター。
広告業界に札幌が乱れ飛んだバ
ブル時代を経験した。忙しく働
き、数々の賞を受けながらも、
むなしさが募った。
「すべては商品売るための
ウソ。こんなことはおかしいと
ずっと思っていました」
その後、米国を旅するバスの
中で、無邪気な少女たちにカメ
ラを向けたのがプロジェクトの
きっかけになった。「笑顔は世
界共通のコミュニケーション
手段。これこそ最も
シンプルで力強い、二十
一世紀のアートじゃない
かと思っんです」
不況だからこそ「やる
べきことがはっきり見え
る」と笑う。五十一歳。
名古屋生まれ。